

地区分区及び奉仕団にお願いすること

1 地区分区にお願いすること

(1) 参加者（お年寄り）の募集

- 65 才以上を原則とします。
- 参加者は 30 名から 60 人程度とします。
- 会場まで、参加者の送迎がある場合には、はじめの血圧測定が混雑します。
あらかじめ当支部にご連絡ください
- 受付の時間だけでも結構ですので、血圧測定ができる保健師さんか看護師さんのご協力をお願いします。

(2) 会場の設営

- ストレッチ体操、救急法、健康生活支援講習では、床に寝転がることもあるので、畳かカーペットの会場を設定してください。昼食の準備を考えると、大きな調理室があり、会場と調理室との距離が短い方が便利です。

(3) 必要物品の準備

- 長机、椅子、炊き出し用具、調理用具等の物品を準備していただきます。
資料「日程表と地区分区及び奉仕団が準備するもの」を参照ください。

2 奉仕団にお願いすること

(1) 受付、健康チェック表への記入のお手伝い

- 受付や健康チェック表への記入では、参加者がとまどうことがありますので、2 人ぐらいのお手伝いをお願いします。

(2) 昼食の準備

- 昼食の準備には、材料の買い出し、調理、後片付けを含みます。材料の買い出しについては、資料「昼食材料の準備」を参照してください。
- 食中毒などに十分な注意を促す。

(3) 地区のうた、踊りの披露

- 閉会式の前に 10 分程度の時間をとりますので、その土地に伝わるうたや踊り等をご披露ください。参加者（お年寄り）とスタッフ（地区分区、奉仕団、支部）が一緒にうたったり、踊ったりすることで一体感を高めます。